

総合経営学科（課程レベル）アセスメント・ポリシー

1. ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	経営情報それぞれの分野に応じた専門的な知識を身に付け、適切に理解して活用することができる。
DP2	情報通信技術（ICT）を活用して経営に係る分析ができ、新しい視点に立って経営活動に携わることができる。
DP3	多様な価値観について理解し、異文化社会に属する人々とコミュニケーションをとりながら、積極的に連携・協働することができる。
DP4	社会人として必要な倫理と自律性、協調性を身に付け、ストレスコントロールをしながら適切にリーダーシップを発揮し、行動することができる。
DP5	企業、行政、教育等の現場において、正しく状況を把握し、課題を発見し、解決に努めることができる。

2. アセスメント・ポリシー

#	アセスメント項目	アセスメント・プラン	対応するDP					責任主体	備考
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5		
1	卒業論文の提出率と発表会の参加率	4年次の各ゼミナールでの卒業論文の提出率を算出する。また、各ゼミナールでの発表会への参加率を算出しアセスメントを行う。	○	○			○		学部執行部（学部長、学部長） 学部教務委員及び学部事務室が支援する。
2	成績評価	1年・2年次に配当の必修科目すべてで「S・A・B・C・Z」の成績分布を算出アセスメントを行う。	○	○	○	○	○		学部執行部（学部長、学部長） 学部教務委員及び学部事務室が支援する。
3		3年次配当の「ビジネスキャリア実践・インターンシップ・海外ビジネス研修」で「S・A・B・C・Z」の成績分布を算出しアセスメントを行う。				○			学部執行部（学部長、学部長） 学部教務委員及び学部事務室が支援する。
4		4年次配当の「ゼミナールII」を対象として各科目単位（キャンパス別）で「S・A・B・C・Z」の成績分布を算出アセスメントを行う。	○	○			○		学部執行部（学部長、学部長） 学部教務委員及び学部事務室が支援する。

総合経営学科（課程レベル）新旧DPマッピング表

◆新DPと旧DPの比較

新ディプロマ・ポリシー (2022年度入学生から適用)	
DP1	経営情報それぞれの分野に応じた専門的な知識を身に付け、適切に理解して活用することができる。
DP2	情報通信技術（ICT）を活用して経営に係る分析ができ、新しい視点に立って経営活動に携わることができる。
DP3	多様な価値観について理解し、異文化社会に属する人々とコミュニケーションをとりながら、積極的に連携・協働することができる。
DP4	社会人として必要な倫理と自律性、協調性を身に付け、ストレスコントロールをしながら適切にリーダーシップを発揮し、行動することができる。
DP5	企業、行政、教育等の現場において、正しく状況を把握し、課題を発見し、解決に努めることができる。

旧ディプロマ・ポリシー (2021年度入学生まで適用)	
DP1	経営全般に関する幅広い知識と、一人ひとりの進路を踏まえた特定の専門分野についての深い知識・技能を身につけている。
DP2	情報通信技術（ICT）の活用を通じて「経営」領域で分析ができ、経営活動に資する能力を身につけている。
DP3	高い状況把握力と課題発見力に拠って企業、行政、教育現場等の諸課題を認識し、それらを経営資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」を活用して解決できる計画力と実行力を身につけている。
DP4	「国際人」として必要な語学力と教養に裏付けられた発信力、傾聴力、想像力を培い、価値観の異なる異文化の人々とのコミュニケーション力を身につけている。
DP5	倫理観、規律性、柔軟性、主体性を併せ持ち、他者への働きかけ力をもってチームで行動するためのリーダーシップを身につけている。
DP6	自身の健全な心を維持できるストレスコントロール力を養い、未来社会へ逞しく挑戦できる社会人基礎力を身につけている。

◆新DPと旧DPのマッピング

新DP	旧DP									
DP1	<u>DP1</u>									
DP2	<u>DP2</u>									
DP3	<u>DP4</u>									
DP4	<u>DP5</u>	<u>DP6</u>								
DP5	<u>DP3</u>									

備考